

令和4年度福祉サービス第三者評価 評価機関支援研修

実施方法：eラーニング

視聴機関：令和4年8月8日（月）～令和4年9月2日（金）

《時間割》

時 間	科 目	講師等
5 分	イントロダクション ・eラーニング受講にあたって	公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 研修担当
講義Ⅰ 30 分	社会福祉制度の動向について	社会福祉法人 全国社会福祉協議会 竹口 愛子氏
講義Ⅱ 60 分	評価機関に求められるコンプライアンス	多久島岩崎法律事務所 弁護士 岩崎 雄大氏
講義Ⅲ 10 分	評価機関の責務及び評価手法の遵守 ・福祉サービス第三者評価の目的 ・認証要綱・評価手法を遵守する目的	公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 連絡調整担当主査
講義Ⅳ 30 分	認証要綱に規定される評価機関の責務 ・認証要綱の遵守について ・評価者育成実施状況について	公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 認証・公表担当
講義Ⅴ 40 分	評価手法の遵守 ・過去の評価手法違反内容 ・評価機関に求められるマネジメントとは ・評価機関の取り組み事例	公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 手法担当
5 分	受講後アンケート	
計 180 分		

※eラーニング受講後のアンケート回答をもって修了